

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年2月17日

事業所名 むくっこ(居宅訪問を含む)

保護者等数(児童数) 17

回収数 13

割合 76 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	1					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1		2		十分とはいえないかもしれませんが、工夫をして支援をしています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリア フリー化や情報伝達等への配慮が適切に なされているか	12				1 ・整理整頓がされていて、おもちゃ 等物のある場所が視覚的にわかり 易く提示されているので、本人が安 心して活動している	個々に合わせて、わかり易く 過ごしやすい環境設定にし、 安心して過ごせる部屋作りが できるように工夫していきます。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環 境になっているか。また、子ども達の活動に 合わせた空間となっているか	12				1	意識して消毒滅菌に努めてい ます。子どもたちが安心して 過ごせる場所作りを心がけて います。	
適切 な支 援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画*2が作 成されているか	12	1					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガ イドラインの「児童発達支援の提供すべき 支援」の「発達支援(本人支援及び移行支 援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援 内容から子どもの支援に必要な項目が適 切に選択され、その上で、具体的な支援内 容が設定されているか	11	1		1			
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われ ているか	12	1					
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫 されているか	10	2		1		個別性と継続性を基に支援の 内容を組み立てています。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会が あるか	4			2	7 ・他の子どもたちと過ごす機会が あったら嬉しいです。	地域の子育て支援へ参加で きるように、計画を立てています。	
保護 者へ の説 明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	12			1			
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支 援の提供すべき支援」のねらい及び支援内 容と、これに基づき作成された「児童発達支 援計画」を示しながら支援内容の説明がな されたか	12				1		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペア レント・トレーニング*4等)が行われているか	10				3 ・気を付ける所をわかり易く的確に 教えて頂いている。 ・歯科の先生が来所されたり他の場 所やケア児をつれて相談に行きずら いですが、むくっこに行けば第三者 の目を気にすることなく専門的な意 見やアドバイスを頂けて助かってい る。	子どもたちにもご家族にも生活しやす いようにわかり易く伝える工夫もし、一 緒に考えていきたいと思っています。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの健康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができているか	12		1				
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	12		1			・困った時は相談に乗って頂けてそ のつど助言をもらえます。	朝の送り帰りの迎えのときなどの時間 を利用して、情報の共有を心がけてい ます。困ったことはないか、お互いに話 ができるようにしています。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援さ れているか	7			1	5 ・他の保護者さんに関わる事がな いので、あればいいなと思ったこと はあります。	茶話会などを開き、保護者同士の交 流が持てるように工夫をしています。	
	16 子どもや保護者からの相談や申入れにつ いて、対応の体制が整備されているととも に、子どもや保護者に周知・説明され、相談 や申入れをした際に迅速かつ適切に対応さ れているか	12				1 ・いつも親身になって寄り添ってくだ さり、本当にありがとうございます。	保護者に寄り添える支援を心がけてい ます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12			1		日々の支援内容について、連絡帳や口頭で伝え理解が深まるように努めています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10			3		毎月の通信、年2回の会報誌発行。HPには情報開示に努めています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	11			2		個人情報の取り扱いには十分気をつけています。情報開示の場合は事前に家族の了解を得ています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	7			6		訓練を実施している。月通信や連絡帳を通じて訓練の様子など伝えていきます。より理解が深まるように工夫をし、努めていきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8			5		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1			・楽しそうに活動をしている様子を見ていて、親も嬉しいです。親子で通所を楽しみにしています。 ・家ではできない体験を多くさせて頂いています。	子ども達が楽しみになるような支援に努めていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	12	1				安心して過ごせ、安全に楽しく過ごせる支援になるように努めていきます。

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。